

# 浸水から街を守る『いろは呑龍トンネル』

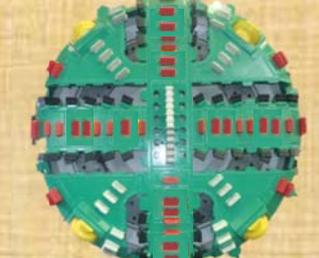
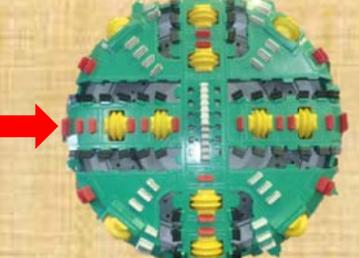
いろは呑龍新聞第 13 号～平成 28 年 12 月号～



「いろは呑龍トンネル」南幹線トンネル掘削機のビット交換を開始しました。

「いろは呑龍トンネル」南幹線のトンネル掘削機の先端についた刃（ビット）の交換を開始しました。地下約 20 m で砂礫用ビットを岩盤用ビットに約 3 週間かけて交換し、その後、岩盤層を掘削します。併せて、今までの掘削で摩耗したビットの交換も行います。



ビット交換状況① (トンネル掘削機前面)	ビット交換状況② (新ビット)	ビット交換 (交換前)	ビット交換 (交換後)
			
<p>トンネル掘削機前面の旧ビット及び土の状況です。</p>	<p>今回、交換する新しいビットです。</p>	<p><b>【合計 36 個のビットを交換】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○砂礫用ビット（赤）を岩盤用ビット（黄）に交換（8 個）</li> <li>○摩耗ビットを交換（28 個）</li> </ul>	

京都環境フェスティバル（12月10日～11日）に「いろは呑龍トンネル」を出展しました。

京都環境フェスティバルに「いろは呑龍トンネル」を出展しました。

実物大のシールドマシンのパネル、シールドマシン模型、地下 20 m の掘削土（砂・粘土・石）、ビット（シールドマシンの刃）、セグメント金具等の展示を来訪者が興味深く見学されていました。

また呑龍パズルや呑龍太郎（着ぐるみ）に多数の来訪者が集まって、楽しみながら、「いろは呑龍トンネル」に理解を深められたところです。



# <工事の進捗状況>

いろは呑龍トンネルは、ビット（マシンの刃）を交換しています。

## 【雨水南幹線計画図】

- 雨水南幹線（未施工）
- 雨水南幹線（施工済）

○雨水南幹線の概要  
 掘削延長：4,069m  
 内径：3.5m  
 土被り（深さ）：約20m  
 掘進速度 初期 約6m/日  
           本掘進 約13m/日  
           到達 約5m/日  
 工期：平成27年3月25日～  
       平成31年3月25日



○雨水南幹線の掘進状況  
 （平成28年12月16日現在）  
 2,053m / 全長4,069m  
 【 50% 】

発進立坑内の状況（夜）



泥水処理プラントの状況



トンネル内部の状況



発進立坑（京都府洛西浄化センター内）

